



春日部市議会議員 佐藤 一

# はじめ さとう — 後援会だより

絆をつないで、  
KIZUNA 活力ある、  
魅力ある春日部に

後援会内部資料  
第29号 発行  
平成27年10月吉日  
さとう — 後援会  
会長 佐藤松夫  
春日部市小淵 1912  
Tel/fax  
048-761-7753

## 平成27年9月議会報告（一般質問概要）

### ① 「防災協力農地制度」の取り組みを!!

**質問** 都市地域での農業・農地は、自然環境保全機能などと共に、災害時の防災空間としての役割がある。目的は、災害時の市民の安全確保と円滑な復興活動に役立てるために、住宅が密集する市街地において、農地を市民の一時避難場所や資材置き場等に利用させていただくもの。「防災協力農地制度」についての、市の考えについて伺います等の質問を行いました。

**答弁** 平成27年4月に「都市農業振興基本法」が施行され、市の責務が示された。その一つとして「農地を防災、景観形成、環境保全などの機能の的確な発揮」が示された。市としては、防災協力農地について、防災やまちづくりの利用の観点や課題等を整理して、「調査研究」していく等の答弁がありました。



### ② 「ヘルプカード」の活用を!!

**質問** 「ヘルプカード」は日頃から携帯しておく必要があるカードであり、また「防災カード」とも呼ばれ、災害時には、カード所有者へ効果的な支援が行われることを求めているカードでもある。ヘルプカードの具体的な内容について、またその効果については、どのように捉えているのか。「ヘルプカード」を必要としている人への配布方法及び、障害者団体との連携や一般の方々への周知方法を含めて、市として「ヘルプカード」普及の取り組みについて、伺います等の質問を行いました。

東京都のヘルプカード

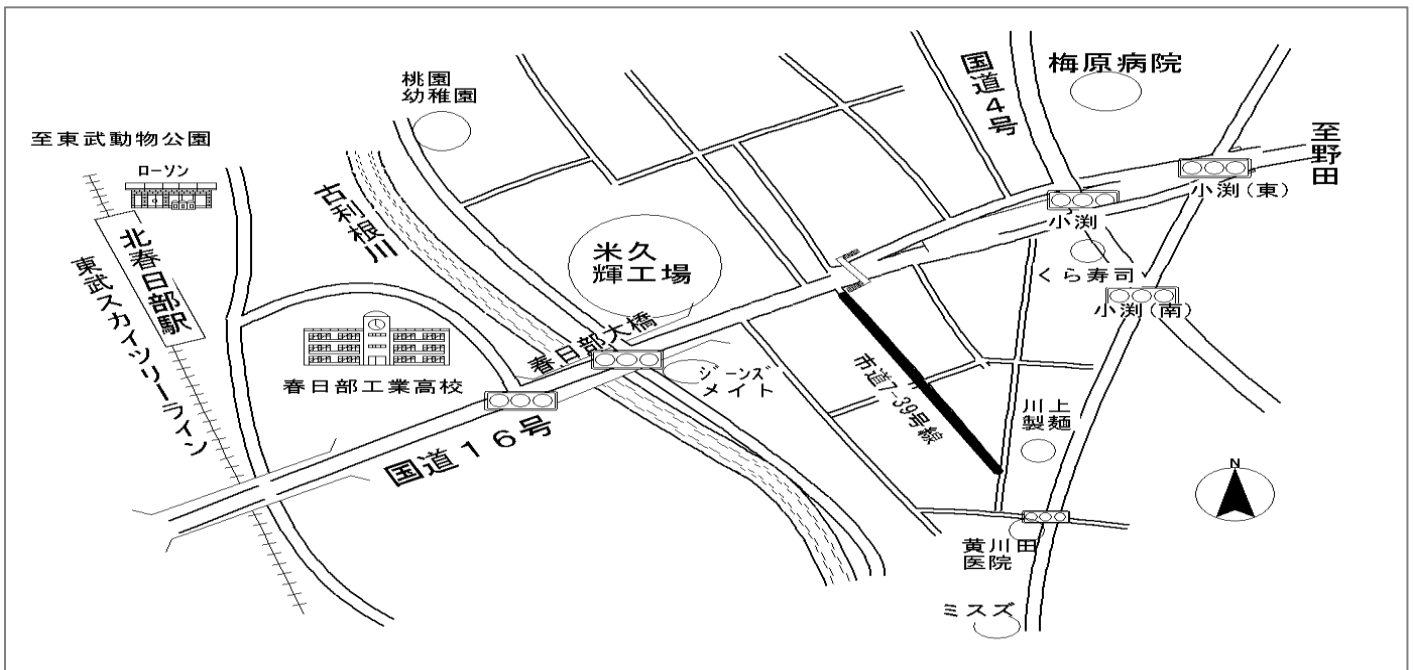


**答弁** ヘルプカードの内容は、障害のある方の名前、性別、生年月日、住所、緊急連絡先を記載、飲んでる薬、かかりつけの医院等及び「災害の時に必要な手助け、相手に理解してほしいこと」等を記載してある。本市としても、障がいのある方に配布していく。広報「かすかべ」や市公式ホームページなどで周知を図り、窓口で配布する他市公式ホームページでヘルプカードをダウンロードが可能とすることや、障害者団体との連携を図りながら普及に努める等の答弁がありました。

### ③小淵地区にある市道7-39号線の道路整備を!!

**質問** 市道7-39号線は、小淵地区内にあり、国道16号から始まる市道です。現状を見ると、舗装道路の陥没、下水道蓋の高（カサ）上げ等があり、特に夜間の自転車走行や人の歩行には、非常に危険を伴っております。現状認識と対策について、伺います。

**答弁** 今後の対策として、現状の道路の維持補修については、道路パトロール等により、舗装のはがれや水溜り等があった箇所において、維持補修を行い、適切な道路の維持管理を行う。「春日部市開発事業の手続き及び基準に関する条例」に基づき、道路交代をしていただきながら道路の拡幅整備を進めていきます等の答弁がありました。



その他、「地域若者サポートステーション」の役割等についても一般質問を行いました。

9月議会内容は、条例の一部改正5件、契約の締結2件、財産の取得1件、未処分利益剰余金の処分1件、決算10件、補正予算7件の合計27件でした。その他として、請願1件、議員提出議案3件についても慎重審議を行い、可決をして閉会となりました。

(内容は別紙で紹介しています)

12月議会は11月30日から開会です。



これからも、「さとう<sup>はじめ</sup>」は、市民の皆様の為に頑張ります!!

公式ホームページ <http://satouhajime.com/>

※ ブログ・facebookページもあります。

